



### 9月1日 有漢町・高梁市役所 有漢工業団地の企業立地協定調印式

市は地域経済の発展や雇用の創出・地域振興を目的として、平成27年度から有漢町有漢の信清地内に敷地面積1.3ヘクタールの工業団地の整備を始め、令和2年12月に完成しました。

有漢工業団地への企業誘致活動を進める中、令和3年5月から興和紡株式会社と協議などを重ね、誘致が決定。9月1日に地鎮祭と立地協定の調印式が行われました。

調印式では、宮田公人議長の立ち会いのもと、近藤市長と興和紡株式会社三輪芳弘代表取締役社長が、従業員についてできる限り市内およびその周辺部から優先的に採用することなどを盛り込んだ協定書に調印しました。なお、工場では、農業用シートや食品トレーを製造する予定です。

(写真上)有漢町で行われた地鎮祭の様子

(写真下)企業立地協定調印式

左から宮田議長、近藤市長、三輪代表取締役社長

### 8月23日 高梁市役所 わくわく子どもコンテスト表彰式



子どもたちが郷土愛を育み、創作を通じて健全育成に寄与することを目的に毎年開催している「高梁市わくわく子どもコンテスト～習字・写生・標語大会～」の表彰式を行いました。人数制限により各部門の最優秀賞受賞者のみが出席した表彰式となりましたが、近藤市長から表彰状と賞品を受け取った子どもたちは、今後の創作活動への意欲を高めていました。

### 8月12日 高梁浄化センター内ゲートボール場 パラリンピック採火式



東京2020パラリンピックの開催にあたり、日本各地の火を集火して聖火とするイベントが全国各地で行われる中、市内でも採火式が行われました。採火式では、市内の4つの障害福祉事業所が事前におこした火を会場に持ち寄り、1つのトーチに集火しました。パラリンピックに対する思いを込めた各事業所の火が1つに集まったとき、会場では大きな拍手が沸き起こりました。